

【脳神経内科】

※) DPCコード10症例未満についての件数は(-)としています。

MDCコード:名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(全国)	転院率	平均年齢
010060:脳梗塞	89人				
010060X2990401 脳梗塞(脳卒中発症3日目以内、かつ、JCS10未満) 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 なし 発症前Rankin Scale 0、1又は2	28人	16.1日	16.1日	39.3%	70.5歳
010060X2990411 脳梗塞(脳卒中発症3日目以内、かつ、JCS10未満) 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 1あり 発症前Rankin Scale 0、1又は2	12人	18.8日	18.2日	50.0%	78.8歳
010230:てんかん	38人				
010230XX99X00X てんかん 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	24人	8.5日	7.1日	8.3%	49.8歳
100335:代謝障害(その他)	31人				
100335XX99X00X 代謝障害(その他) 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	27人	16.4日	9.9日	44.4%	38.9歳
010110:免疫介在性・炎症性ニューロパチー	24人				
010110XXXXX40X 免疫介在性・炎症性ニューロパチー 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 なし	19人	23.4日	15.9日	31.6%	58.2歳
010160:パーキンソン病	21人				
010160XX99X00X パーキンソン病 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	-	-	-	-	-

解説文

対象疾患

認知症、パーキンソン病、脳卒中、てんかん、多発性硬化症、神経筋疾患などほぼ全ての神経内科領域を網羅しておりますが、脳卒中慢性期の患者様は高血圧など背景疾患の管理がより重要であるため、地域の医療機関と連携して診療にあたっております。

診療内容

脳卒中、認知症、パーキンソン病といった要介護の原因疾患の他、神経感染症(髄膜炎、脳炎)、てんかん、神経免疫疾患(多発性硬化症、ギラン・バレー症候群)、筋疾患などあらゆる神経疾患に対応しています。

特色

当センターの神経内科は“地域神経内科”を目指しています。(この言葉は井上聖啓 前東京慈恵医科大学神経内科教授と國本雅也 済生会神奈川病院神経内科前部長の命名で、“地域の神経系の全ての患者さんのための診療科”という意味です。特定の疾患や検査・治療に特化した診療を行うのでは無く近隣の施設とも連携して地域のニーズに柔軟かつ包括的に対応するよう心がけたいと考えております。)

パーキンソン病はLCIG(レボドパ/カルビドパ経腸用液)療法を実施している埼玉県では数少ない施設の1つです。
小児-成人移行医療にも積極的に取り組んでおり、代謝疾患や、てんかんの患者様も多く診療しています。